

11  
9  
Sun.

# 円山公園 歴史・文化・環境 セミナー

開催時間 14:00～15:30 ※受付13:30～

## 「キクタニギクを知る」

参加  
無料

第一線の研究から探る 京都東山ゆかりの花の大切さ

京都東山にかつて自生していたキクタニギク。

キク類の植物に詳しく、外来キクタニギク問題に一早くから取り組まれてきた中田政司氏から、その問題点や国家プロジェクト「NBRP広義キク属」での成果などについて、わかりやすくお話いただきます。

また、東山での保全普及の大切さを訴えてきた藤井肇氏（京都府希少野生生物保全推進員）を交えた意見交換を行い、今後の保全のあり方を考えます。



富山県中央植物園園長・  
(公社)日本植物園協会植物  
多様性保全委員会外来種  
対策分科会座長

中田 政司 先生

筑波実験植物園技官、広島大学理学部助手・助教を経て1993年から富山県中央植物園勤務。2013年から現職。細胞遺伝学、細胞分類学の分野で、植物の多様性を研究。1990年代以降の外来キクタニギク問題に一早く警鐘を鳴らし、2013年、京都市内の自生地も調査。国家プロジェクト「NBRP広義キク属」運営委員。理学博士

キクタニギクとは？  
京都の東山の  
「菊溪」が全国共通の  
和名の由来！

なんと!!  
多種多様な  
キク属植物の  
「モデル生物」  
なんです！

東山では、  
キクの名所だった  
江戸時代の風景の  
復活を目指す  
取り組みが進行中

キクタニギクを  
知りたい人は  
必見！

東京の皇居に  
しかないキクタニギクの  
変異型  
「カモメギク」が  
あるって  
知っていましたか？

場所: 円山公園隣接地  
和順会館 (地図ご参照)

講師: 富山県中央植物園園長  
中田政司 先生

募集: 事前予約制

定員: 48名 (先着順)



左記QRコードから詳細を  
ご参照ください。